広報 いまかね

（美利河小学校卒業式）

1997（平成９年）
4月号
No. 459

今金町民憲章

◎ 民主主義に徹して生活を合理化して近代的な町にいたしましょう。
◎ 健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。
◎ 技能をみがき産業の開発に努め豊かな町にいたしましょう。
◎ 教養をたかめ楽しく生活できる平和な町にいたしましょう。

制定　昭和42年10月１日

平成9年度予算は3月6日から14日まで開かれた第1回定例町議会で慎重審議されました。

その結果、一般会計、特別会計合わせて102億4千百56万7千円の予算が決まりました。

初日の本会議では村本町長が執行方針を、大塚教育長が教育執行方針をそれぞれ述べました。

今月号は、新年度予算のあらましを紹介しますので、町づくりに対する町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

平成9年度執行方針（要約）

執行方針を述べる村本町長

平成9年第一回今金町議会定例会にあたり、町政執行の所信を申し上げる機会をいただきましたので、基本的方針を申し上げ、議員各位と町民のみなさまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

平成9年度予算編成に当たりましては、歳入において不安定な経済情勢を反映し、自主財源の大半を占める地方交付税、町税等においては大幅な伸びは期待できない状況であり、弾力ある健全財政体質維持のため起債借入額の抑制と基金運用に努めるとともに、歳出においては、総合的地域福祉施策の充実など最大限の努力を傾注し、特に100年記念事業費については、町民からのアイディアの意向に配慮した予算編成をいたしたところであります。

本町は、明治30年瀬棚村から分村し、利別村として発足以来、100年に当たるとともに町制施行50年という記念すべき年を迎え、広く町民にその意義が十分理解されるよう配慮し、100年記念事業推進委員会等で協議、検討をかさね、議会および町民のみなさまのご理解とご協力をいただき、7月15日の記念式典をはじめとして、多くの町民の方々の参加を得ながら事業を実施していきます。

国際交流は、若い世代の国際理解と国際感覚を身につける学習機会を促進することが重要な課題となっており、本年も日中青少年交流事業を実施していきます。

ふるさと創生事業につきましては、平成7年度から3カ年計画で中学生のニュージーランドへ、ペガサスの翼派遣事業として実施してきたところでありますが、著しい経済情勢の変動で基金利子の運用では財源不足を生じますので、一部一般財源を加えて事業を実施していきます。

代替輸送通学定期運賃差額補助については、国鉄瀬棚線の廃止に伴い昭和62年要綱を制定し実施してきましたが、要綱の一部を改正し、期間を継続して平成12年3月31日まで3カ年延長し、保護者の負担軽減を図っていきます。

情報技術の急速な進歩に対応するため10月を目途にインターネットにホームページを開設し、マルチメディア時代における地域情報の発信手段とし活用方法など十分検討し、地域特産品などの紹介を図っていきます。

21世紀に向け
豊かで住みよいまちづくり
活力あるふるさとづくり

農業の推進

◎農政の推進

昨年の本町農業は、融雪の遅れなど、各作物とも平年作を下回り、また病原性大腸菌O－157の集団食中毒の発生による野菜の消費減退と、農家経済に与えた影響は大きなものがありました。

被害農家の経営と生活の維持、安定を図るため「冷害による被害農業者に対する営農資金融通に伴う利子補給条例」による資金対応を講じたところであります。

最近の農業情勢は、極めて厳しく、後世へ健全な今金町農業を引き継ぐ責務があることから第四次農業振興計画を策定し、農業者のみなさまと相談しながら町、農協が一体となり課題に取り組み、今金町農業の可能性を求める指針としてまいる所存であります。

◎農業振興事業

基幹作物である稲作は、農業者の良質・良食味米出荷に対する意欲も高まり、平成七年度「きらら397」が地区指定においてAランク指定を受け、全町的な良食味米作付の取り組みを行っています。

今金産米の銘柄確立のためには、玄米バラ集出荷調製施設を最大限に活用し、農業者の労働力軽減に資するため経営基盤確立農業構造改善事業により低温貯蔵庫を一棟建設し、今金町産米の集出荷体制のシステム化を図っていきます。

次に、平成7年度より交付税措置されております農村漁村ふるさと事業で、後継者育成対策として農業後継者育成対策事業などを実施し、地域農業の振興と活性化を図っていきます。

野菜の振興対策として、継続事業のパイプハウス導入助成などを含めた野菜作付定着化対策事業による補助及び補填を行い、生産拡大に励めるよう努めていきます。

◎畜産振興対策事業

酪農ヘルパー制度は、通年ヘルパー制度を視野に入れた中で、臨時的な休日確保にとどまらず「ゆとりある生活」のため定期的な休日を導入することにより、優れた後継者確保に努めていきます。

地域ぐるみの組織的な共同活動を通じて、低コスト生産の推進を図る地域低コスト肉用牛生産集団育成事業を実施します。

継続事業は、新需要適合型乳牛改良モデル事業、乳牛輸入精液助成などを含めた酪農振興対策事業、育種価評価肥育対策事業を実施していきます。

◎林業振興事業

野そ駆除促進事業、人工林育成特別対策事業、除間伐奨励促進事業は、引き続き助成措置を講じ、また、町有林の造成事業についても、広葉樹改良事業のほか保育管理についても実施し、林業の振興を図ります。

◎土地改良事業

国営かんがい排水事業利別川地区の事業は、一期地区、二期地区の事業が予定されています。

●●●● 各会計の当初予算規模比較 ●●●●

単位：千円

会計名	9年度	前年度	増減金額	増減率%
一般会計	6,559,158	7,076,452	△517,294	△7.9
国民健康保険特別会計事業勘定	738,819	734,561	4,258	0.6
老人保健特別会計	1,074,745	840,501	234,244	21.8
国民健康保険特別会計施設勘定	1,141,638	1,329,279	△187,641	△16.4
簡易水道事業特別会計	380,650	126,608	254,042	66.7
老人保健特別会計施設勘定	317,614	－	317,614	100.0
公共下水道事業特別会計	28,943	－	28,943	100.0
計	10,241,567	10,107,401	134,166	1.3

道営事業は、神丘地区畑地帯総合土地改良事業をはじめ、神丘二期地区事業、春日井地区土地改良総合整備事業、幾代地区農免農道整備事業、利別地区地域交流促進農道整備事業、田代高台地区山村基幹農道整備事業、イマヌエル地区農道整備特別対策事業、南川地区地すべり対策事業、住中地区中山間地域総合農地防災事業など、いずれも継続事業で実施します。

新規事業については、豊金地区農道整備特別対策事業、白石地区中山間地域総合農地防災事業を着工します。

団体営事業については神丘南地区普通農道整備事業が今年度に完了予定となります。

中里川沿地区ふるさと農道緊急整備事業、下光台地区小規模農用地整備事業、21世紀型水田農業モデルほ場整備事業の四地区を継続事業で実施します。

新規事業は、種川高台地区土地改良総合整備事業、鈴金地区ふるさと農道緊急整備事業を実施し、また、団体営事業で実施すべき真駒内ダムの基幹水利施設管理事業対策については、町費助成をもって対処していきます。

◎商工業の振興

商工会が、実施する経営改善普及事業を積極的に支援するとともに、中小企業の経営安定を図るため、企業者の経営努力と相まって特別融資制度や利子補給など金融面での支援をしていきます。

◎観光の振興

クアプラザピリカは、近隣に公営施設が増加したことなどから利用客が大幅に減少し、非常に厳しい経営環境におかれています。

また、懸案でありましたダムの湖面利用施設の整備についても着手し、豊かな自然や歴史など、既存施設の利用拡大に向けなお一層努めていきます。

保健・福祉環境の充実

◎保健・福祉関係

今金町高齢者保健福祉計画に基づき、「総合福祉施設の建設」構想の取り組みの中で、平成6年度、町の最重要施策として位置づけ、平成7年度から2カ年継続で建設並びに開設の準備をし、4月を目どに施設運営の試行及び職員接遇研修の必要性から、この3月に一部入所者をもって供用開始しています。

◎総合福祉施設

効率的なサービスを提供する拠点施設であることから、老人保健施設、デイサービスセンター、保健センターなど7施設と病院及び社会福祉施設が、それぞれの立場を生かしつつ、その機能を発揮することが肝要であります。

老人保健施設職員、保健福祉課職員、社会福祉協議会職員とが一体的に取り組み、新しく組織した「今金町保健・医療・福祉総合推進協議会」をはじめ、高齢者サービス調整チームなどの活用に努め、民生児童委員、保健推進員、福祉関係諸団体と相互の連携により地域福祉活動の促進に努力していきます。

◎高齢者福祉の充実

高齢者福祉寮の継続的開設、特別養護老人ホームにおけるショートステイと老人保健施設のデイケアとの有効利用の促進、高齢者世帯・一人暮らし世帯への緊急連絡通報システムの充実、生活用具の給付と貸付、温泉入浴券の配布、在宅老人除雪サービスなどの生活環境整備の充実、ホームヘルプサービスや給食サービスなどの訪問サービス事業に加え、今年度から総合福祉施設におけるデイサービスセンター事業が新たにスタートし、その利用が大きく期待されます。

◎障害者福祉の推進

重い障害があっても地域で自立した生活を希望する人たちが増え、長期的視点で障害のある人もない人も、共に支え合う「人にやさしい地域社会づくり」の実現のため、障害者の正しい理解の促進、保健・医療の充実、自立と社会参加の促進、福祉サービスの一層の充実に努め、町民一丸となって「幸せのまちづくり」に邁進していきます。

◎保健衛生の推進

総合福祉施設に設置した保健センターを拠点として、従来に増して地域住民に密着した健康教育や健康相談指導をはじめ、各種健康診査、各種検診による予防・早期発見・早期治療・機能訓練等の対人保健サービスを総合的に行うとともに、健康づくりの実践運動を展開し、乳幼児から老人までの町民一人ひとりの健康づくりを進めてまいります。

◎環境衛生の推進

地域環境の保全や限りある資源を有効に活用するためのごみの減量・リサイクル化施策を積極的に進めていくことが、重要な課題となっています。

容器包装リサイクル法に基づき、平成9年度から段階的に、リサイクル用廃棄物の分別収集に取り組み、北部桧山衛生センターにおいては、平成12年度の実施にあたり、基本計画の作成や具体的実施方法について検討を進めていきます。

◎交通安全運動の推進

悲惨な交通死亡事故の抑止を重点目標として、運転者に対して安全速度の励行とシートベルト着用の徹底を呼びかける運動を推進するとともに、交通安全教育事業や民間団体の活動の促進など、関係機関等と密接な連携のもとに、交通安全運動の活性化を図っていきます。

一般公共事業

◎道路整備事業

日進黄金線改良舗装工事、御影光台線凍雪害防止工事、緑幸線特改一種工事、春日井線防雪柵設置工事を継続事業として実施し、新規事業としては、緑昇線改良工事、金又中央線舗装工事、田代築堤線防塵処理工事を実施します。

◎都市計画事業

継続事業で街路事業の三・四・二利別通築造工事を実施し、南通線受託事業については、用地の取得及び補償などを実施します。

土木現業所が行う事業でありますが、4月から開校される高等養護学校付近より国道までの区間を新規事業で施工する予定です。

後志利別川河川緑地運動公園造成工事については、本年度で認可区域の整備が完了となりますので、チブタウシナイ川合流点からトマンケシナイ川合流点区間の公園整備を継続して実施予定であり、これに伴う認可申請の手続きをしていきます。

◎公共下水道事業

平成7・8年度の2カ年間で調査いたしました基本計画がまとまり、本年度から特別会計をもって実施の運びとなります。下水道の状況を見ますと全道の普及率が74パーセントと高い普及率となっている中で、住民の意向を十分に反映される事業推進体制を図ります。

◎流雪溝

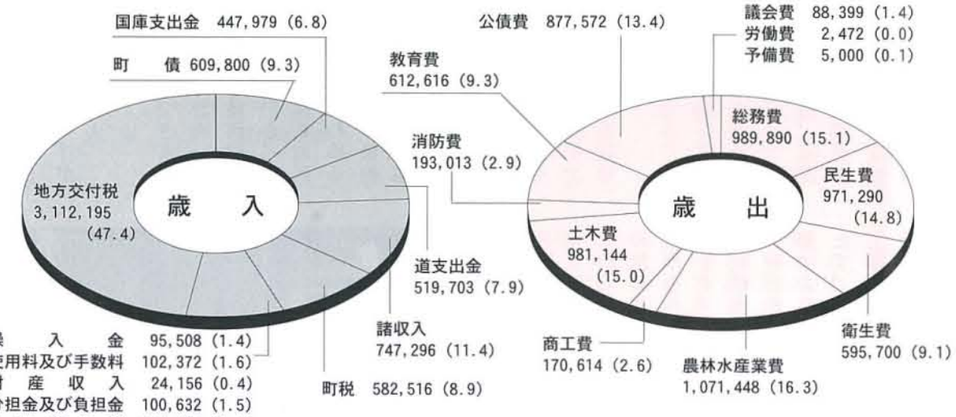
開発建設部、土木現業所、町の三者による協議の中で町が維持管理を行っておりますが、近年、高齢化や空屋等が増加し、これに伴う排雪作業を季節労働者対策の中で行っていましたが、作業員が高齢化となり排雪作業が困難な状況となっています。

今後の維持管理にあたりましては、三者間で十分なる協議を重ね、推進を図ります。

◎公営住宅建設事業

9年度一般会計予算は65億59,158千円

その内訳は・・・・・



単位は千円、(　) は構成比率で%

平成8年度より曙団地公営住宅の建替に着工しています。昨年発注いたしました1棟6戸（公営住宅4戸、特定公共賃貸住宅2戸）は、建設中であり本年9月に完了見込みであります。

また、本年度においても2カ年計画で1棟6戸を建設し継続事業として実施します。

◎消防、防災対策

消防施設の整備として、消防車が更新時となり、第二分団において小型動力ポンプ付積載車を配備し、あわせて、昨年に引き続き住吉地区に、消火栓一基を増設し消防水利の確保に努め、地域住民と共に生命、財産を守ってまいります。

特別会計

◎国民健康保険特別会計事業勘定

今年度の医療保険制度の改正は、今後の医療保険制度の安定的運営を確保するため、5月1日から健康保険被保険者本人の療養給付の一部負担割合を現行の一割負担から本則の二割負担にする。また、被保険者本人、家族の療養給付において外来で薬剤交付を受ける際に一種類一日分15円の負担となります。

国保制度の改正では、被用者本人の現行三割の定率負担に加え、療養給付におきまして外来で薬剤交付を受ける際に一種類一日分15円の一部負担となります。

4月1日からは、保険税の賦課限度額について中間所得層の過重な負担の軽減を図るため、現行52万円から53万円に引き上げられます。

税の決定につきましては、所得の動向や医療費の推移を把握し賦課時期まで十分検討し、次期定例議会に提案します。

◎老人保健特別会計事業勘定

高齢化に伴い老人医療受診者数については、年々増加の一途をたどり、医療費においても増加傾向にあり、国においては、老人医療における費用負担等制度の見直しを行い、運営の安定化を図ってきましたが、今年度も制度の改正が見込まれております。

その内容は老人医療拠出金の老人加入割合の上限は、平成8年度24パーセントから平成9年度25パーセントに引き上げられます。また、老人医療費の一部負担については、4月1日から現行の外来一部負担は千20円から1ヵ月に同一の保険医療機関ごとに四回までを限度として一回につき5百円に、薬剤負担は一種類一日分で15円の負担となり、入院の一部負担は一日7百10円から千円に、低所得者についても入院一日3百円（2ヵ月限度）から5百円に、それぞれ引き上げられ、薬剤負担を除く一部負担の額は、医療費の伸びに応じてスライドされます。

このほか、消費税引き上げに伴う診療報酬等の引き上げ、薬価基準率の引き下げがなされます。

◎国保病院

平成9年度予算につきましては、平成6年度に計画いたしました国保病院財政再建計画に基づき、一般会計からの繰出金は、新たに不採算地区病院の認定のもとにいわゆる赤字対策費は計上せず、負担金・補助金・出資金の全て基準内の繰出とし、収支のバランスを図り、病院経営につきましては、依然として厳しい環境のなかにありますが、今後に向けて、なお一層の努力をしますので、ご理解を賜りたいと存じます。

◎老人保健施設

3月から開設、一部供用を開始し、経営の第一歩を始めたところであります。

施設入所、短期入所、通所と更に訪問看護事業の運営にあたっては、本人や、ご家族との充分なコンセンサスを得ると同時に、在宅介護支援センターとの協調で、喜んでいただける施設を目指して運営していきますので、よろしくお願い申し上げます。

◎簡易水道事業特別会計

現在、簡易水道施設6カ所により給水を行っているところでありますが、その他水道法に適合しない施設もあり、これらの地区では国営、道営の飲雑用水等の小規模な農業用水を利用している状況にあります。

飲料水の衛生確保を図るため神丘地区を簡易水道新設事業による整備作業を進めています。すでに着工済のさく井工事における深井戸の揚水試験、水位回復試験、全項目水質試験等を実施いたしました結果、水質においても水道水に適合した水と判断されましたので、本年度、簡易水道事業経営認可申請手続と事業の着工により水道事業の推進を図ります。

教育執行方針について

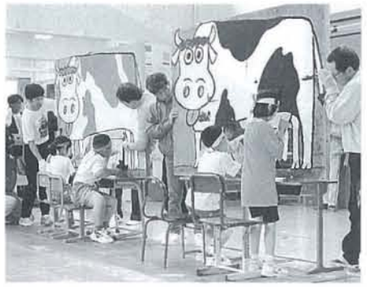
社会の様々な面で急速な変化が進行しており、21世紀を展望した新しい世紀を拓く創造性あふれる社会をつくり上げていくためには、教育の果たす役割は極めて大きく学校はもとより、家庭や地域社会も含めた全体のなかで、町民一人ひとりが豊かな人生を送るため、生涯学習社会の実現を目指し、本町教育行政の推進に努力を図っているところであります。

◎学校教育の推進

いじめは、すべての学校に発生の芽があるとの認識の下、家庭、子供、教師との連携で信頼関係を深め集団生活を通して心の教育に配慮し、早期発見・早期指導の徹底を推進していきます。

◎美利河小学校の山村留学

平成9年度には、地域の児童も含め12名で学校運営が図られる予定であり、地域自治会、留学推進協議会と密接に連携していきたいと存じます。



◎学校給食

病原性大腸菌O－157の終息宣言がありましたが、今後も十分注意しながら安全な給食の供給に努めていきます。

◎社会教育の推進

町民一人ひとり教育文化スポーツの発展を期し、町内諸官公庁、団体がそれぞれの領域において持っている教育機能を十分発揮できるよう「今金町社会教育中期計画」を道標として自ら検証し、次年度に向けた実践を推進していきます。

◎ピリカ遺跡の保存整備事業

博物館計画の見直しを図り、文化的遺産をより良い方法で保存を計画しながら推進を図ってまいります。

◎道立今金高等養護学校の開校

三間口24名で4月15日に入学式、落成式につきましては6月6日が予定されており、町といたしましても一部予算を計上し、町民のご理解のもとで結成されました後援会のお力をおかりしながら支援してまいる所存であります。

農業委員会が役場3階に異動します。

4月1日より農業委員会は町民センターから異動し、役場3階で業務を開始します。

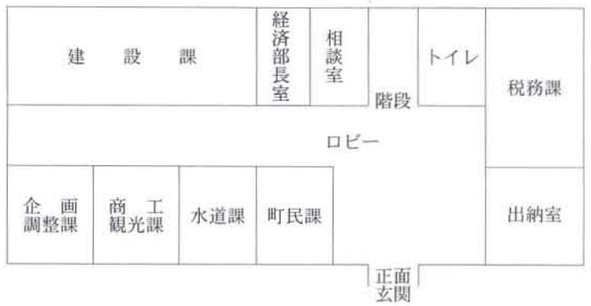
町民センターの管理は、4月から町民課住民運動・交通安全係において所管することになります。

なお、使用願い等の事務手続きは、従来どおり町民センター窓口で受付しています。

経済部長室が、3階から1階に異動しましたのでお知らせします。

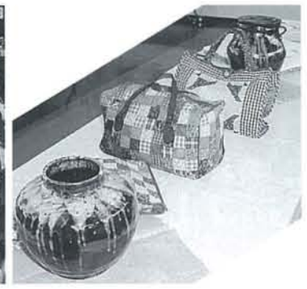
3階配置図

1階配置図



青年婦人合同文化祭

多彩な催しを披露



青年団体連絡協議会と婦人団体連絡協議会が共催で3月2日、町民センターにおいて青年婦人合同文化祭を開催しました。

生け花、ちぎり絵、陶器など作品展示、お茶（抹茶）のサービス、うどん、手打ちそば、五目飯などのバザーで賑わいをみせていました。

研修報告では、金原婦人会の諸戸志快子さんの婦連協道内視察研修報告（道立新篠津高等養護学校）と今青協の佐藤貴弘さんは10月に開催された全道女子青年研修会運営を振り返っての報告が述べられました。

報告後、総合福祉施設「としべつ」についての施設の講和があり熱心に聞き入っていました。

午後からは芸能発表に移り、趣向を凝らした歌、踊りなど会場は盛り上がり合同文化祭を大勢の方が楽しみました。

あなたの声が道づくりにいかされます

建設省の諮問機関である道路審議会は「21世紀みちを考える委員会」を設け、平成10年から始まる新しい道路の計画の検討にあたって、計画策定から広く国民の皆さんに意見をいただき、これを踏まえて論議を進めています。

委員会では、その貴重な声を活かしつつ、新しい時代に向けての道路計画の基本的考えをまとめる準備を進め「中間とりまとめ」を作成しました。

「中間とりまとめ」を通して、これまでの道路政策を見直し、あらためて皆さんからご意見をいただきたいと思います。あなたの自由なご意見、ご提案をお待ちしています。

また、「中間とりまとめ」を入手されたい方は下記にお問い合わせください。

※函館開発建設部　道路課　企画係　0138-42-7111（内353）

※函館土木現業所　企画調整室　企画調製係　0138-51-9120（内4151）

第46回 今金町森林組合総会開催

今金町森林組合（組合長荒井正信　組合員数451人）の通常総会が2月25日、町民センターで開催されました。

総会では、荒井組合長のあいさつの中で、北部檜山、大成、今金町森林組合の合併問題に触れ、「新年度から協議会を設け協議を進める」と述べていました。

また、平成8年度の事業報告、新年度の事業計画などを決め役員改選が行われました。

新しく互選された役員は次のとおりです。（敬称略）

組合長理事　荒井　正信
理事　吉田　吉郎
〃　田中　茂光
〃　嶋　喜好
〃　伊藤　良作
〃　岡林　晃行
〃　千葉　努
〃　苅屋　實
代表幹事　広沢　功
幹事　小西　脩
〃　竹内　正夫

農業後継者新規就農祝賀会

農業後継者を励ます

農業委員会の主催で3月18日、第3回農業後継者就農祝賀会並びに前年度就農者奨励証書交付合同祝賀会が農業関係者50人あまりが参加し、町民センターで開催されました。

今年度農業を継ぐのは、Uターン組みを含め9人となり、祝賀会には8人と昨年の就農者2人が出席し、村本町長より就農奨励証書が手渡されました。

町長の激励に対し、就農者を代表して上村明慶さんが「いろいろな問題に取り組み一生懸命がんばります」と決意を述べました。

国民年金 Q&A

Q 私の夫は老齢厚生年金を受給し、私の加給年金も加算されています。私は56歳ですが老後は夫の年金だけで十分なので国民年金は必要としません。

A 自分の年金を受けるために加入しましょう。

ご主人が厚生年金保険から年金を受けていても、あなたは、60歳までは国民年金に加入しなければなりません。それは、サラリーマンの妻でも65歳になったときに、本人名義の年金を支給しようという考え方に基づくものです。なお、夫の厚生年金に加算されている加給年金は妻が65歳になったときには支給されなくなります。

あなたが仮に、国民年金に加入しない場合には、あなたの年金の受給に必要な加入期間を満たすことができずに無年金になることも考えられますので、必ず加入の手続きをしてください。

愛犬家の皆さんへ

犬はあなたの家族でしょ！

・雪解けとともに、道端に犬のふんが目立ちはじめてきました。

散歩するときは必ず、ビニール袋を持ち歩き、ふんの始末をしましょう。

ふんの後始末は、飼い主のつとめです。

・犬の放し飼いは絶対にやめましょう。

入賞者は次のとおりです。（１位のみ）

《大回転》

小学生１・２年	男子	伊藤　達哉	（今金町）
	女子	鈴木　央絵	（上ノ国町）
小学生３・４年	男子	真鍋　紀彦	（北檜山町）
	女子	中谷　詠美	（北檜山町）
小学生５・６年	男子	浜田　剛大	（熊石町）
	女子	大泉　智美	（八雲町）
中学生	男子	永平　順一	（北檜山町）
	女子	大泉　梓	（八雲町）
高校生	男子	村本　智之	（今金町）
一般男子Ａ	（19～30歳未満）	沢田　重信	（江差町）
Ｂ	（30～40歳未満）	土橋　史人	（八雲町）
Ｃ	（40～50歳未満）	伊藤　彰宏	（倶知安町）
Ｄ	（50～60歳未満）	渡部　安夫	（北檜山町）
Ｅ	（60歳以上）	溝口　七郎	（函館市）
一般女子Ｃ	（40歳以上）	平野　絹子	（函館市）

《距離競技８㌔（記録に挑戦）》

小学生	男子	山本　暢亮	（北檜山町）
	女子	和田　麻鈴	（寿都町）
中学生	男子	佐橋　赴未	（八雲町）
一般男子	（40歳～59歳）	佐橋　和明	（八雲町）
	（60歳以上）	門間　利美	（洞爺村）

第７回ふれあいスポーツ交流会

２月23日、ＧＳ大会と歩くスキー大会がピリカスキー場、ピリカ遺跡ふれあい歩くスキーコースで開催され、応援も含め350人が参加しました。

道南はじめ各地から多数の選手が大回転競技や歩くスキー大会でさわやかな汗を流していました。

北檜山警察署からお知らせ

～お父さん、お母さん覚せい剤の怖さ知っていますか～

少年による覚せい剤などの薬物乱用が増えています。

家庭から地域から覚せい剤などの薬物を追放しましょう。

～雪解けと共に悪徳業者が来町します～

ただで物を配る（人集めの手段）

高価な物を売り付ける（方法）

ただより高い物はない（結果）

◎町民の皆さん十分気をつけ被害に会わないようにしましょう。

北檜山警察　☎４－６１１０

今金交番　☎２－０４３５

全道空手道大会に向け強化練習

町空手道連盟、町空手道スポーツ少年団は３月７～９日の３日間、総合体育館で強化練習を実施しました。

強化練習では、総本部指導員の泉谷誠三さんを招いて、５月に開催される全道空手道大会に向け行われたもので、選手たちは一生懸命指導員からの説明を聞いていました。

この全道大会は、５月10・11日に総合体育館で開催され、全道各地から選手、役員、応援の父母など約６００人が来町する予定です。

みんなの広場

卒業式の言葉

美利河小６年　山口　将生君

雪のこる美利河の地に、もうすぐ緑明るいあたたかな春がやってきます。今日、沖なわ出身のぼくは、２年間の山村留学を終えて、遠くはなれたこの北海道の美利河小学校で卒業式をむかえました。

美利河小学校で過ごしたこの２年間は、いろいろな友だちとの出会いがありました。そして、たくさんの思い出をつくることができました。

その中で１番の思い出は、スキーです。

はじめてのスキーをすべるとき、ぼくが頭で考えていたことは、すいすいすべり、ザッとかっこよくとまれるのではないか、ということでした。しかし、じっさいにすべってみると、ぼくの考えとは全然ちがうものでした。今では、友だちと楽しく、じょうずにすべることができることができるようになりました。

また、はじめてリフトに乗るときは、ジェットコースターに乗れなかったので、とても不安でした。今ではかんたんにリフトに乗ることができます。

今年は、ふれあい歩くスキー大会で記録にちょうせんをしました。８キロのきょりを歩き、２位になることができました。まるで昨日のことのように思い出されます。

それから、牛のせわをすることも、はじめてのことでした。はじめて牛を見たとき、牛はおとなしいと思っていたので顔をさわってみました。ところが、牛につつかれてしまい、とてもおどろいたこともありました。今では、牛のせわのしかたが、だいたいわかるようになりました。とても心にのこっています。

それから、沖なわではよく、ぜんそくにかかっていたのですが、美利河に来てあまりぜんそくがおきなかったことも、うれしかったことの１つです。

ぼくは美利河で、たくさんの体験をしていろいろなことを学びました。４月からは中学生になります。

これからは、美利河で学んできたことを忘れずに、思い出しながら、いっしょうけんめい楽しく、くいがのこらないように学んでいきたいと思います。

お父さん、お母さん、さとおやのみなさん美利河のみなさん、２年間本当にありがとうございました。

先生方、西村のおじさん、本当におせわになりました。

在校生のみなさん、たくさんの思い出をどうもありがとう。

みなさんと過ごした楽しかった時間を、ぼくは忘れることなく心にきざんで、中学生への一歩をふみだします。そして、部活動や新しい、英語の勉強をがんばります。

さみしいけれど強く歩き出します。

みなさん、いつまでもお元気で。

さようなら

わが家のアイドル

▶佐藤　百華（ももか）ちゃん

（平成７年３月７日生まれ）

曙町　佐藤茂則さん、奈津重さんの長女

【親から】

最近は、ちょっとしかられると「百華ないてるぅー。かわいそうねー。」と言って泣いたフリをする技を身につけました。もう少しでお姉ちゃんになります。やさしいお姉ちゃんになってね。

◀今　健太（けんた）ちゃん

（平成６年５月６日生まれ）

高美町　今　勝さん、志乃枝さんの長男

【親から】

元気一杯

誰にでも声をかけられる明るい子です。このままスクスク育ってほしいです。カーレンジャーと卵かけご飯が大好きです。

俳句

春うらら五百羅漢の笑窪かな　今村　由井子

日脚伸ぶことにも触れし旅信かな　杉本　あい

堅雪や顔のぞかせし石佛　戸澤　慶秋

組鐘の細音たなびく弥生かな　狭間　十紀夫

花の香の室いっぱいに弥生入り　佐藤　朝子

高校野球感涙乾き弥生尽　阪井　みえ

十八歳スーツで展く弥生かな　阿部　和子

利別俳句会

社会教育
だより
第246号

（重点目標）

い　いつでも、どこでも、誰でもが、
ま　町の歴史や自然・文化を大切にし
か　家庭や学校、地域社会のきずなを深め
ね　熱意をもって、自ら楽しく健やかに学び合いましょう。

問い合わせは、二―三四八八

『郷土の歴史を学ぼう』

後志利別川は、私達の住む台地や平野をつくり、自然的歴史的風土を育んで来ました。

私達がこの郷土の自然や歴史を理解することは、生活を楽しく豊かにするため有意義な事だと思います。

この身近な自然の見方や郷土史を知っていただくために左のような地域研究セミナーを計画しましたので多数の皆さんの参加をお待ちしています。

原則は一年間ですが希望の講座のみでもよろしいです。

詳しくは、教育委員会文化財係、☎（2―3488）へ

今年度の地域研究セミナーは下記の通り予定しています。

（変更の場合もあります）

5／18　「桧山海岸のおいたち」
6／8　「森の自然史と生態系」
6／29　「砂金をとろう」
7／21　「川の自然観察」
8／10　「旧石器時代を知る」
9／7　「農作物のゆくえ」
10／26　「サケのくる道」
11／9　「森の自然史と生態系」
12／7　「縄文食に挑戦」
1／24　「雪と氷のふしぎ」
2／8　「かたちのふしぎ」
3／8　「むかしむかしの特産品」

昨年の「森林に学ぶ」から

社会教育への期待

転入者の視点から

昨年4月本町に転入されて1年になる方々を迎えて社会教育モニター事業が開催されました。

この事業では、長年本町に住んでいた方々とは違った視点で本町との比較の中で意見や要望をいただき、今後の参考にしたいとの考えがあります。

今回の参加者は、少人数ながら大変熱心な懇談となりました。先ずは、生活面では家族ともども楽しい毎日を送っている様子が伺われました。

自然環境としては、珍しい「オオルリ」と言う野鳥が繁殖していることなど私たちの気づかない貴重なお話も出ていました。

イベントに関しては、石器づくりセミナーに参加したり、陶芸同好会での活動の様子も話され、「過疎地域での町づくり」に感動したようでした。

要望などの意見としては、北部3町での広報や情報提供による連携などがありました。

施設整備では、市街地のプールや文化センター、それに歴史資料館や図書館なども欲しいとの意見もありました。

この社会教育モニター事業が本町の町づくり・人づくりに客観的な意見として生かされるよう念願するものです。

わたしの生涯学習

今月は、昨年三月に町森林組合を定年退職され第二の人生に夢と情熱を抱いて生涯学習を実践されている久保田勝（南栄町）さんを紹介します。

久保田さんは、永年民謡を通じ文化活動に親しんでこられましたが、定年を契機に子供達に何かしたいと考え、仲間や社会教育課と話し合い「文化少年団」を発足、以来、第二、第四土曜日を活用して「ジュニア・チャレンジ文化教室」や「今金雪だるま塾」のスタッフとして活躍中です。

久保田さんに退職後の一番の楽しみを尋ねると「気の合う仲間との飲ミュニケーションや文化活動を通しての子供達とのふれ合いが一番の健康の秘訣です。二月に行われた雪だるま塾では、子供達から〝おじさん楽しかったよ〟また参加するよ〟と声をかけられたことが新年早々の贈物でした」と嬉しそうに話してくれました。

私達も、人生八十年時代を迎え、自らの意志で社会に必要とされる人間像を求め、輝く人生を送りたいものです。

さわやかな汗を流し続けて10周年

～元気の源はビーチバレーだ!!～

美利河スポーツクラブ

十年前の地域の状況は、国鉄瀬棚線の廃止また、美利河ダム工事が最盛期を迎え、過疎化が著しく、何かとこの地域が変遷する時代でした。

この様な状況の中で、十年前のある飲会の席で、誰となく「飲むことばかりでなく小人数でも出来るスポーツをやってみないか」ということになり、早速地域の方々に「スポーツをして爽やかな汗を流しませんか」こんなチラシを配布したところ、集まったのは十数人でしたが、タイミング良く体育指導員・スポーツ指導員による地域巡回スポーツがあり、そこでビーチバレーボールとの出会いがあり、以来この軽スポーツの魅力に取りつかれ、学校開放事業の一環として、また地域の生涯スポーツとしての取組みが始まりました。

今日までの十年間「仕事でかく汗でなく、金メダルを目指す汗でもなく、時には仲間の失敗や珍プレーに腹を抱えて笑い合う、和気あいあいの雰囲気の中に自分達がいた。この地域で、心臓の鼓動のように脈々とスポーツを続けられたことは、素晴らしいことです。このスポーツクラブを支えてくれた多くの人達に感謝しつつ十周年を喜び、若い女性が来てくれると何故か張切ってしまう人がいるが、誰だ？と言われながらも、健康で何時までも続けたい。

また、最も嬉しかったのはスポーツを通して愛情が芽生え、二組のカップルが誕生したことです」と笑顔で話してくれました。

美利河スポーツクラブは、盆も正月もなく、毎週水曜日の十年間、爽やかな汗を流し、正に「継続は力なり」を小さな地域の大きな実践として生涯スポーツの中で証明してくれました。

3月7日には、十周年記念交流会が行われ、夜の更けるのも忘れて、思い出話、苦労話に花を咲かせ交流を深めました。

さて、皆様の地域では、生涯スポーツを実践していますか、教育委員会では、地域に出前・出張する軽スポーツ巡回指導、指導員派遣教室を実施しておりますので気軽にお問い合わせ下さい。

＊社会教育課体育振興係

◀◀◀体育協会　会員募集のお知らせ▶▶▶

本町の体育協会に加盟している団体は19団体で、それぞれの分野で活動しています。入会希望の方、また詳しいことについては、各団体連絡責任者まで。

平成９年度今金町体育協会加盟団体一覧

加盟団体名	連絡先	電話番号
野球連盟	柏田　泰明（大和町）	2-0648
バレーボール専門部	山田　哲也（トマンケシ）	2-3603
バスケットボールクラブ	佐渡　一宏（南栄町）	2-1776
バドミントン連盟	佐渡　民子（南栄町）	2-1776
ソフトテニス連盟	川島　紀邦（末広町）	2-0297
卓球連盟	南川　康男（高美町）	2-3534
剣道連盟	垣本　利光（大和町）	2-1368
柔道連盟	小西　脩（寒　昇）	2-2727
空手道連盟	森　英雄（南　町）	2-0106
山岳会	津村　好見（金　原）	2-2894
スキー連盟	伊藤　良智（金　原）	2-2932
陸上クラブ	川崎　寛（神　丘）	2-0597
ソフトボール連盟	松村　康弘（南　町）	2-1039
サッカークラブ	住吉　淳（南　町）	2-2338
ゲートボールクラブ	山北　幸好（八幡町）	2-0965
パークゴルフクラブ	庫元　正巳（八幡町）	2-1722
ピリカスノーボード愛好会	谷詰　雅裕（高美町）	2-3659
歩くスキークラブ	細田　征夫（高美町）	2-1612
軟式テニスクラブ	小池　利雄（末広町）	2-0107
水泳協会	中島　光弘（高美町）	2-2678

＊水泳協会については平成９年度加盟予定団体です。

社教関係行事等の日程

〈4月〉

10日(木)　社会体育施設利用団体代表者会議　19：00総体
14日(月)　スポーツ指導員会議　19：00総体
15日(火)　今青協総会　19：00学習センター
16日(水)　文化財保護委員会　13：30教委会議室
17日(木)　ＮＺ友好協会総会　19：00学習センター
18日(金)　こども会連合会総会　19：00学習センター
21日(月)　スポ少本部総会　19：00総体
22日(火)　社教委員・体指委員合同会議　19：00学習センター
24日(木)　体育協会総会　19：00総体
25日(金)　青年会議総会　19：00学習センター
〃　視聴覚ライブラリー　15：00教委会議室
28日(月)　地域体育担当者会議　19：00総体
30日(水)　ふるさと移動美術館企業連携会議　15：00教委会議室
〃　今金町文化協会役員会総会　19：00学習センター

監査委員に 辻 忠生さん選任

辻 忠生さん（本町・58歳）が新たに監査委員に選任されました。

辻さんは黒沢章監査委員の退任に伴うもので、任期は平成9年3月14日から平成13年3月13日までの4年間です。

献血のお知らせ

4月22日（火）は献血の日です。採血の前には必ず医師が診察いたします。

みなさんのご協力をお願いします。

記

○役場前
午前9時～午前11時30分

○テーオー今金店前
午後1時～午後2時10分

○農協横
午後2時30分～午後4時30分

《保健福祉課》

労災保険（労働保険）の説明会等のお知らせ

函館労働基準監督署は、労働保険年度更新の時期にともない説明会を開催しますのでお知らせします。

また、受講できない方のために、申告書の作成指導、申告書の収集等の相談も実施します。

記

◎労働保険、年度更新説明会
・会場　江差地方合同庁舎
・日時　4月17日
　13：30～16：00

◎申告書、納付相談並びに申告書収集日
・会場　今金町商工会
・日時　5月7日
　13：00～15：00
・持参書類
(1)労働保険申告書
(2)確定保険料算定基礎賃金集計表
(3)労働保険料等

※お問い合わせ先
函館労働基準監督署
☎0138―23―1276

ハローワークからお知らせ

北檜山職業相談室への職員派遣日

函館公共職業安定所職員の派遣日は、次のとおりとなります。

5月分
7日　13時～17時
8日　9時～12時
21日　13時～17時
22日　9時～12時

なお、北檜山職業相談室での雇用保険受給手続きについては、職員派遣日には職員が取り扱いますが、職員の派遣日以外は八雲出張所で手続をしていただくことになります。

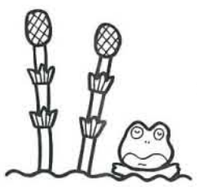
◎お問い合わせ
・ハローワーク函館
☎0138―26―0735
・ハローワーク八雲
☎0137―6―2509
・北檜山職業相談室
☎4―5724

国保病院からお願い

国保病院は、入院患者さんの清拭などに使用する綿製品が必要となっています。

ご家庭に余っているもの、また、使用済みで不要となっている綿製の〝バスタオル、タオル、シャツ〟などありましたらご寄贈いただきたくお願いいたします。

※連絡先　国保病院
☎2―0221



交通安全に役立てと吉田清志さんが町長に寄付を手渡しました。

社会福祉協議会だより

9・3・10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。

（敬称略）

《埼玉県》
今井　良

《江別市》
えべつ明友荘
大木永司

《今金町》
和田房子
いしかわスポーツ
今村規子
伊藤綱義
大倉行雄
金澤民男
八重樫年一
関口ウメ
油家慶明
井村悦子
黒須隆三郎
遠藤茂
長谷川政昭
浜田まどか
平井正人
中村恭子
宮崎恵美
岸本義仁

健診を受けて明るい健康づくり

4月みんなの健康

（保健福祉課保健福祉係・国保係）

項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考
一般住民関係						
一般相談	全住民	14日（月）	10:00 ～12:00	全地区	総合福祉施設内保健センター	健康相談（血圧測定・尿検査）
一般相談	全住民	21日（月）	10:00 ～12:00	〃	〃	〃
一般相談	全住民	5月12日(月)	10:00 ～12:00	〃	〃	〃
乳幼児関係						
乳児相談	生後3、6、9ヵ月児	22日（火）	受付時間 9:00 ～ 9:15	全地区	総合福祉施設内保健センター	健康相談・身体計測
離乳食講習会	生後4～11ヵ月児	22日（火）	10:00 ～12:00	〃	〃	栄養士による講義と調理実習
乳児健診	生後4、7、10、12ヵ月児	17日（木）	受付時間 13:00 ～13:15	〃	〃	身体計測・医師診察・歯科相談・栄養相談・健康相談
3歳児健診	3歳2、3、4ヵ月児	24日（木）	受付時間 13:00 ～13:15	〃	〃	身体計測・医師診察・歯科検診、相談・栄養相談・健康相談・尿検査
すくすく子育てダイヤル	就学前までの幼児のいる保護者	9日（水）	9:00 ～12:00	〃	2-2780	電話による、心配事相談
妊産婦関係						
妊婦健診	妊婦の方	8日（火）	受付時間 13:00 ～13:30	全地区	総合福祉施設内保健センター	尿検査・歯科相談・健康相談・医師診察（有料）

お知らせ

☆《ポリオ予防接種》日程・内容につきましては、個別に通知致します。

予防接種を受けるために

予防接種が『受けなくてはいけない』ものから『受けるようにつとめる』というように変わったことはご存じのことと思います。これは、保護者の方がお子さんの日常の状態を見ながらかかりつけの医師のもとで受けられるようにと配慮されたもので、保護者の方の自主性にまかせようとの事からです。『義務』ではなくなった訳ですが、ほとんどの子供が予防接種を受けていることで伝染病の流行が抑えられていることや、たとえその病気にかかっても、予防接種を受けていれば、軽く済んでしまう場合が多いことを考えるとやはり、受けておくことが大切です。

本町の場合、それぞれの予防接種について期間が決まっています。個別に通知を出してお知らせしていますが、お知らせは標準的な接種年齢のお子さんに出していますので、お子さんの体調を確認し、できるだけその時期に受けるようにしましょう。

もし、どうしても体調等が悪く、受ける機会を逃がしてしまい、個別通知も来なくなった場合は、保健婦にご相談ください。（各予防接種の時期は広報の日程表にお知らせとしてのっていますので参考にしてください。）

また、しばらくの間風疹については小学1年生と中学生も対象となっています。（注・全員ではありません）風疹が最も恐ろしいのは、妊婦初期にかかってしまうと、胎児に影響してしまうことがあります。将来妊娠する可能性のある女子はもちろん、妊娠中の奥さんに風疹をうつしてしまうという可能性もあるので男子もきちんと受けましょう。

なお、風疹予防接種は、1回接すればよいことになっています。

予防接種についてのお問い合わせは、総合福祉施設「としべつ」保健婦までお願いします。

☎2―2780

休日当番医

4月13日	富田医院	(今金)	☎2－0324
20日	今金町国保病院	(今金)	☎2－0221
27日	道南ロイヤル病院	(北檜山)	☎4－5011
29日	岩間医院	(今金)	☎2－0057
5月3日	北檜山町国保病院	(北檜山)	☎4－5321
4日	今金町国保病院	(今金)	☎2－0221
5日	道南ロイヤル病院	(北檜山)	☎4－5011

住民の動態

2月末現在

		前月対比
人口	7,320人	(△5)
男	3,531人	(△1)
女	3,789人	(△4)
世帯数	2,588世帯	(1)

◇おたんじょうおめでとう

八重樫志織(しおり)ちゃん	2月12日	(保護者 稔明)	大和町
中山 滉太(こうた)ちゃん	2月23日	(保護者 秀悦)	神丘高台
林 弥久(みく)ちゃん	3月3日	(保護者 晃一)	八幡町
林 弥優(みゆ)ちゃん	3月3日	(保護者 晃一)	八幡町

◆おくやみもうしあげます

立花 竜基ちゃん	2月18日	7ヵ月	寒	昇
岡本 紀子さん	2月20日	47歳	寒	昇
多田 キクさん	2月21日	85歳	東	町
大場 昭三さん	2月22日	68歳	白	石
尾崎クサ子さん	3月4日	61歳	南	町
吉田 鶴吉さん	3月6日	88歳	寒	昇
山田ミツコさん	3月11日	59歳	神丘高台	

3月18日受付分まで

※いつまでもおしあわせに記載した坂井麻紀さんは阪井麻紀さんの誤りでした。訂正しておわびいたします。

春の全国交通安全週間 4月6～15日
子どもを交通事故から守るために

◎子どもと一緒に出かけるときは

子どもの手首をしっかり握り、目を離さないようにしましょう。また、通学などのルートを子どもと一緒に歩き、子どもの目線で確かめましょう。子どもの視野は大人より狭いこと、身長の違いから視点も低いことなどが分かります。雨の日や夜間は明るく目立つ服装をし、反射材を使用しましょう。

―○―○―

◎運転するひとは

子どもはいつ道路に飛び出してくるか、予測がつきません。特に、公園や裏通りなど子どもの遊び場所近くを通るときには注意しましょう。車を運転するとき、車の陰から飛び出すことがないか、確かめるようにしましょう。

「幼稚園こぐまクラブ」北海道交通安全推進委員会より日頃の活動に対して表彰されました。

ちょっとユニークな看板を見つけました
（この川は東経140°00に位置します）

編集後記

私が、異動してきて早いもので、ほんの数日で1年が立ちます。1年間を振り返ると、取材して広報に掲載できなかったり、誤字、脱字など数えるときりがありません。皆さんにこの場をかりてお詫びします。

また、行事、近所の人がこんなことをやっているなど情報がありましたらご連絡ください。

4月から広報「いまかね」がAサイズになり少し見やすくなるはずです。ご朗読お願いします。

100年の記念行事がたくさんありますので参加して下さい。

発行／北海道今金町役場 Tel②0111番
編集／企画調整課広報広聴係